

アウクスブルク市代表団が来尼、市内で演奏も

平成 21 年 10 月 1 日から 5 日にかけて、姉妹都市提携 50 周年を記念して、アウクスブルク市からグリーブル市長を始めとする 13 名のアウクスブルク市代表団が尼崎市を訪問しました。このなかには、アウクスブルク市からの「音楽のプレゼント」として、金管五重奏団ブラス・プアのメンバー 5 名が含まれていました。

尼崎市滞在中は、市内視察の他、市や議会への表敬訪問や姉妹都市提携 50 周年記念式典、アウクスブルク市代表団歓迎市民交流会等に参加しました。

10 月 1 日

尼崎市総合文化センター見学

アウクスブルクから長時間のフライトを経て関西国際空港に到着した代表団一行は、マイクロバスで尼崎市に到着しました。昼食後は、早速、尼崎市総合文化センターで煎茶体験をしました。永皎流の栖原白圭先生にご指導いただきました。



煎茶体験をする代表団の皆さん

また、グリーブル市長は、いけばなにも挑戦しました。



いけばなを体験されるグリーブル市長

尼崎商工会議所・尼崎経営者協会への表敬訪問

その後、尼崎商工会議所の氏平競重会頭及び尼崎経営者協会の稲葉嘉昭会長を表敬訪問し、日独の経済状況や両市の産業について活発な意見交換を行いました。



尼崎商工会議所にて

10 月 2 日

尼崎市立杭瀬小学校を訪問

2 日目に訪問した尼崎市立杭瀬小学校では、そろばん等の授業や校舎施設を見学しました。その後、金管五重奏団ブラス・プアの 5 名が体育館で約 1 時間の演奏会を行いました。

昼食は、ランチルームで 6 年生の児童と一緒に給食をとり、楽しい時間を過ごしました。



杭瀬小学校の生徒とふれあうグリーブル市長

ヤンマー株式会社尼崎工場を視察

その後、アウクスブルク市長ら 8 名は、午後からヤンマー株式会社尼崎工場を視察しました。会社概要などの

説明を受けた後、背丈の2倍ほどもあるディーゼル・エンジンの組立て工程などを熱心に見学していました。



ヤンマー株式会社の皆さんと

(注) 尼崎市とアウクスブルク市との姉妹都市提携のきっかけは、尼崎市に工場を持つヤンマー株式会社の創業者である山岡孫吉氏が超小型ディーゼルエンジンを開発し、ドイツ発明協会からディーゼル金賞牌を受賞したことにに対し、ディーゼル博士ゆかりの地アウクスブルク市にディーゼル記念石庭苑を贈呈したことがはじまりです。

尼崎市立日新中学校を訪問

一方、金管五重奏団ブラス・プアの5名は、尼崎市立日新中学校を訪問しました。

体育館に全校生徒が集まる中、金管五重奏団がビートルズの「Yesterday」や日本唱歌の「赤とんぼ」などの楽曲を演奏すると、生徒たちから大きな拍手が起きました。

また、日新中学校吹奏楽部による演奏も披露され、音楽による交流で盛り上がりました。



日新中学校でのブラス・プアの演奏風景

尼崎市を表敬訪問

その後代表団一行は尼崎市役所本庁舎へ向かいました。

市役所の横にあるアウクスブルク市の市章がデザイン

された橘公園の花時計を見学後、多くの市民や職員の拍手に迎えられ、白井文尼崎市長を表敬訪問しました。

グリーブル市長からは、姉妹都市提携50周年を祝う挨拶があり、白井市長へ記念Tシャツが手渡されました。

また白井市長からは、障害者作業所ぐるりあが作製した木製皿を団員全員に贈りました。この木製皿には、50周年を記念したデザインの中に、団員それぞれの名前が刻まれています。



グリーブル市長からの記念品を受け取る白井市長



尼崎市役所特別会議室にて

尼崎市議会を表敬訪問

引き続き代表団は、尼崎市議会を表敬訪問し、終始なごやかな雰囲気の中で歓談しました。蔵本市議会議長は、市内企業が作製した先端技術の詰まったボールペンとペンスタンドを団員それぞれに贈りました。



尼崎市議会での集合写真

歓迎夕食会



歓迎夕食会でスピーチをする白井市長

2 日目の夜には、アウクスブルク市代表団を歓迎して尼崎市と尼崎市議会共催による夕食会を開催しました。それぞれのテーブルで、お互いの国の文化や習慣の違い、まちづくりに共通する環境への取り組みなどを話し合い、有意義なひと時となりました。

10 月 3 日 【市長他 8 名】

寺町散策

好天に恵まれた 3 日目は、寺町ボランティアガイドから丁寧な説明を受けながら、本興寺、長遠寺等を見学しました。また、大覚寺では日独の平和を祈り、鐘を突きました。



寺町にてボランティアガイドの皆さんと

世界の貯金箱博物館

次に、一行は、尼崎信用金庫「世界の貯金箱博物館」を訪れ、姉妹都市提携 50 周年を記念して催されている「ドイツ貯金箱展」を見学しました。

グリーブル市長自ら貯金箱に書かれたドイツ語の意味

を説明してくださったり、からくり仕掛けの貯金箱を見つけて話題が膨らんだり、時間を忘れてしまうほど貯金箱の持つ奥深さに魅了されました。



世界の貯金箱博物館の見学風景

尼信博物館

引き続き、一行は尼信博物館で「能・狂言面展」を見学しました。

面打の中筋喜春氏から、面の制作工程などの説明を受け、日本の伝統芸能について理解を深める有意義な時間となりました。



中筋氏から説明を受ける代表団

尼崎運河

午後は、尼崎港管理事務所を訪れました。尼崎港管理事務所の職員から、尼崎市では市域の地盤の低さゆえに防波堤や水門で囲み、高潮から市民の命を守っていると



尼崎閘門の見学風景

の説明を受けた後、尼崎閘門を見学しました。

その後、巡視船に乗って海からパナソニック・プラズマディスプレイ工場や尼崎の運河も見学しました。このように尼崎港管理事務所では、地域特性を活かしつつ市民が水に親しめる空間作りに取り組んでいるそうです。

ゲンゼタウンセンターつかしんを訪問



つかしんアウクスブルク市
紹介コーナー前にて

最後に、代表団はアウクスブルク市の街並みを模した「ゲンゼタウンセンターつかしん」を訪問しました。つかしんの中にはアウクスブルク市の紹介コーナーがあります。

10月3日【金管五重奏団5名】

尼崎東高等学校吹奏楽部と合同練習

この日金管五重奏団の5名は、尼崎市立尼崎東高等学校吹奏楽部の生徒と「つかしん」でジョイントコンサートを行うことになっていました。その準備のため、午前中に尼崎東高等学校を訪問し、吹奏楽部の皆さんと合同練習を行い、友好の絆を深めました。



尼崎東高等学校での練習風景

合同練習が終了した後、団員は「つかしん」へ移動しました。そして、尼崎市立尼崎東高等学校吹奏楽部の生徒とともに「つかしん」のロマンチック広場で約1時間のジョイントコンサートを開催し、たくさんの観客に素晴らしい音色を届けました。

アウクスブルク金管五重奏団・尼崎東高等学校吹奏楽部ジョイントコンサート

合同練習が終了した後、団員は「つかしん」へ移動しました。そして、尼崎市立尼崎東高等学校吹奏楽部の生徒とともに「つかしん」のロマンチック広場で約1時間のジョイントコンサートを開催し、たくさんの観客に素晴らしい音色を届けました。

コンサートは、吹奏楽部の生徒がドイツ国歌を、金管五重奏団が日本国歌を演奏して幕を開け、午前中に合同練習をした「バイエルン賛歌」など3曲を披露しました。最後のアンコールでは、「ドラゴン・ソウル」を全員で演奏し、観客の大きな拍手に包まれました。



尼崎市立尼崎東高等学校吹奏楽部の皆さんとの記念写真

「つかしん」での演奏会

ジョイントコンサート終了後、金管五重奏団は「つかしん」の中でアウクスブルクの街並みを模したフードコートアイへ移動し、単独演奏会を開催しました。代表団の8名も合流し、演奏に耳を傾けました。



つかしんフードコートでの演奏会風景

10月4日

市民まつり見学

4日目の午前中は、橘公園で開催中の市民まつりを見学しました。グリーブル市長がステージ上で挨拶をした後、金管五重奏団が約15分間の演奏を行いました。

演奏にあわせて、グリーブル市長と白井市長が手を取り合ってダンスを披露し、会場は大いに盛り上がりました。演奏会終了後は、市民まつりを見学し、それぞれが思い思いに楽しい時間を過ごしました。



ブラス・プアの演奏に合わせてダンスをする
白井市長とグリーブル市長

姉妹都市提携 50 周年記念式典・市民交流会

その後、代表団一行は尾崎市総合文化センターへ移動し、姉妹都市提携 50 周年記念式典と市民交流会に参加しました。

詳しい様子は 13 ページをご覧ください。

10 月 5 日

広島視察



広島平和都市記念碑の前で

アウクスブルク市の公式団が日本を訪問する際には、必ず広島を視察することになっています。今回は尾崎市滞在最終日に実施しました。

宮島を見学後、平和記念公園で原爆慰霊碑に献花をし、その後、平和記念資料館、原爆ドームを訪れました。

アウクスブルク市代表団名簿

【団長】

Dr.クルト・グリーブル (Dr. Kurt Gribl)
アウクスブルク市長

【団員】

ヘルマン・キョーラー (Hermann Köhler)
アウクスブルク市学校局局長

ベアーテ・シャーベルト＝ツァイドラー (Beate Schabert-Zeidler)
市議会議員・プロアウクスブルク党会派代表(PRO-Augsburg)

Dr.シュテファン・キーファー (Dr. Stefan Kiefer)
市議会議員・社会民主党会派代表 (SPD)

ライナー・エルベン (Reiner Erben)
市議会議員・緑の党会派代表(Die Grünen)

ペーター・ウール (Peter Uhl)
市議会議員・キリスト教社会同盟(CSU)

ライナー・イルスベルガー (Rainer Irlsperger)
アウクスブルク市姉妹都市交流担当

原 修子
アウクスブルク市通訳

【金管五重奏団】

ハラルト・ブショア (Harald Bschorr) トロンボーン

ローラント・クレム (Roland Krem) チューバ

バステアン・ローネルト (Bastian Lohnert) トランペット

マクシミリアン・オーバーロイター (Maximilian Oberroither) ホルン

シュテファン・ヴィーデマン (Stefan Wiedemann) トランペット